



プロジェクト名称

ものづくり×クリエイティブ×アート「Shiba Lab」

プロジェクト活動概要

ものづくり、クリエイティビティ(アイデア, 創造力), アート, をテーマに活動をし, それによって、芝浦工業大学の学生や大学関係者、大学周辺地域の方々、将来、大学で学ぶ人たちに 「自分でものを作る」という楽しさを知ってもらふ。そして、芝浦工業大学内では、色々な専門分野の学生のチームの自主的なものづくりを活発にし、異分野の融合によって生み出されるイノベーションをつくりだせる人材が生まれる大学へチェンジしていく。

プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

- ① プロジェクト活動終了までの勉強会、ワークショップ、地域交流活動の総参加者数を 500 人にする。
- ② プロジェクトの成果発表の集大成である芝浦祭の展示での来場者数を 2000 人にする。(前回は約 1000 人)
- ③ 各種コンテストで入賞をする。

目標に対する進捗について

①の総参加者については、7月から9月まで世田谷区にあるレンタルスペース「池尻セレクトハウス」にて来場者参加型の作品の展示をし、約 200 人の方が参加をいたしました。8月に開催された芝浦工業大学オープンキャンパスに作品を展示し、約 1100 人の方が展示にいらっしました。9月に開催された芝浦工業大学 豊洲キャンパス地域の子供達を対象のイベント「てくちゃれ」に作品を展示し、約 150 人の方が参加いたしました。9月に開催をした 芝浦工業大学 1, 2 年生を主に対象にしたハッカソンを開催し、約 15 人の方が参加いたしました。

②については、芝浦祭が 11 月 3 日から開催されるので、現在、鋭意製作中です。

③については、各種コンテストなどに出場をしようとしたのですが、書類審査の段階で落選してしまったので、今後はコンテストに出場できるように、鋭意製作中です。

活動状況報告 & 活動写真

活動期間 : 2017 年 6 月 1 日 ~ 10 月 31 日

世田谷区のレンタルスペース「池尻セレクトハウス」とのコラボレーションについて





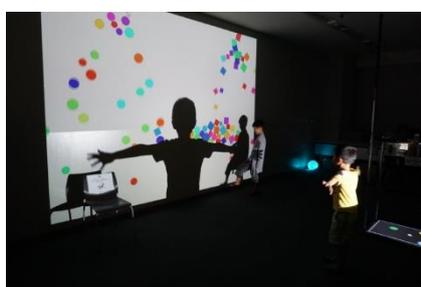
レンタルスペースの池尻セレクトハウス（和光建物株式会社／東京都渋谷区／代表取締役 芹澤好明）でプロジェクションマッピングによる「室内で見て作って楽しむ！いけじりアクアリウム」を実施いたしました。

備え付けのタブレット端末や利用者のスマートフォンから、壁に泳がせる魚の種類を選んで色を塗る（複数種の同時投影が可能）、浮遊するクラゲの色を調整するなど、自分の手で簡単に壁面水槽をカスタマイズすることで、来場者に楽しんでいただくとともに、芝浦工業大学のものづくりに興味を持ってもらうような企画です。全員で 150 人の方にご参加いただきました。参加の感想として、「自分が書いた“おさかな”が実際に投影されてとても楽しい」

「プロジェクションマッピングはもっと遠い存在だと思っていたが、身近で体験できて嬉しい」

「学生がシステムを作っているなんて考えもしなかった。凄い。」をいただきました。

芝浦工業大学オープンキャンパス展示について



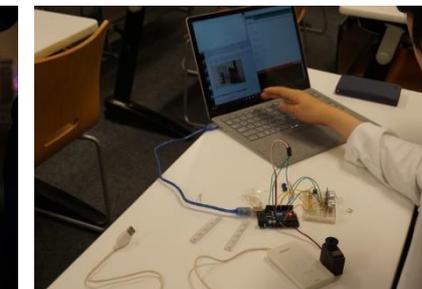
8月20日、21日の2日間、芝浦工業大学 豊洲キャンパスで開催されたオープンキャンパスで作品の展示をいたしました。

2日間で、約 1100 人の方が展示にいらっしゃいました。

「てくちゃれ」作品展示について

9月17日に芝浦工業大学 豊洲キャンパスで開催された 地域の子供達を対象で、プログラム教室、大学の研究、活動を活かした作品の展示イベント「てくちゃれ」に作品を展示いたしました。約 150 人が体験をいたしました。

大学1, 2年生対象のハッカソンについて



9月19日、20日に芝浦工業大学大学の1, 2年生対象のハッカソンを開催いたしました。約 15 人の学生が参加いたしました。



デザイン工学部授業での講演について



10月18日に、デザイン工学部2年生授業「色彩論」の授業にて、ものづくりの楽しさを広めるために、ShibaLabの作品の紹介、作り方解説、をいたしました。約150人の学生が参加いたしました。

今後の活動計画、目標、意気込み

今後の活動計画として、大学内の活動は、11月3日から芝浦工業大学 豊洲キャンパスで開催される文化祭「芝浦祭」での展示を予定しております。大学外の活動では、複数の場所で、よりたくさんの人達にもものづくりに興味を持ってもらうための作品展示イベントに参加や企画を現在進めています。今後も、ものづくりの楽しさを広める活動をしていきます。